



天文資料

2021年 5月号

令和3年度 第2号 (5月号)

令和3年4月23日

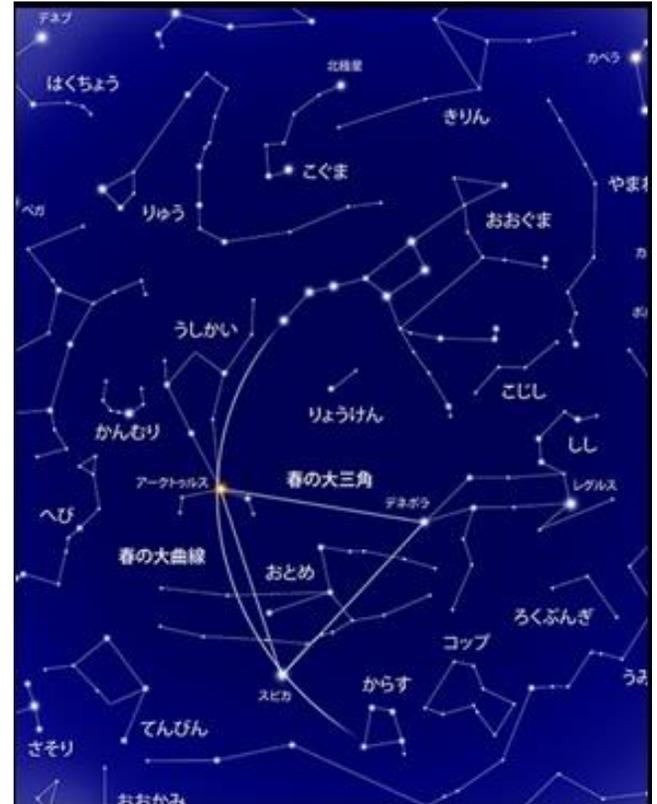
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



＜見上げれば、おおぐま座・しし座などの動物の星座が！＞

春の星座がよく見える季節になりました。5月は月や惑星に注目しましょう。明け方の南東の空には土星、木星が見えています。上旬には下弦後の月が土星と木星に接近します。また、夕方の西の低空には水星、金星が姿を見せています。17日に東方最大離角となる水星は観望の好機です。下旬には水星と金星が接近します。水星や金星の日々の位置の移り変わりを楽しみましょう。そして、2021年で地球に最も近い満月の日である26日には、日本全国で皆既月食を観察することができます。

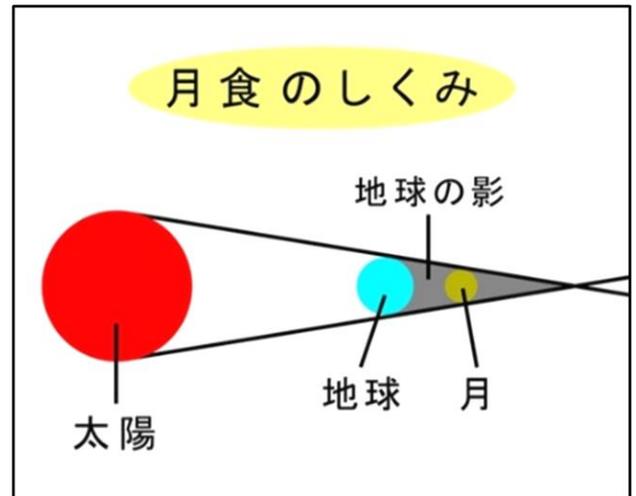


国立天文台 HP より

＜5月の主な星空情報＞



- 4日 (火) 月と土星が接近
- 12日 (水) 新月
- 13日 (木) 細い月と金星が接近
- 17日 (月) 水星が東方最大離角
- 20日 (木) 上弦
- 26日 (水) 満月(2021年最も近い満月) / 皆既月食



※5月の天体観望会のお知らせ 5月15日(土)、5月26日(水)19:30～

電話予約制(23-1517) 定員30名 4月30日(金)9:00から受付開始

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います

観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円